

シーファスタム CFASDM

消防・危機管理用具研究協議会
Council of Fire Appliances Standard for Disaster Management

過酷な現場には、適切な装備を



CFASDM **001**:2013

救助隊用 ろ過式 呼吸用保護具



CFASDM **002**:2018

救助隊用 給気式 呼吸用保護具



CFASDM **003**:2013

救助隊用 化学防護服

CFASDM規格では、テロ等の特殊災害を想定して
サリン及びマスタードガスに対する耐透過性を評価※しています。 ※ 擬剤により評価

認定規格



CFASDM 001 : 2013

救助隊用ろ過式呼吸用保護具

生物・化学テロや火山活動などの災害時に使用する「ろ過式呼吸用保護具」

規格の特徴

- 様々な種類のガスで除毒能力試験を実施
マルチガス用：クロルピクリン、塩素、シクロヘキサン、アンモニア、シアン化水素、二酸化硫黄、硫化水素
火山噴火用：二酸化硫黄、硫化水素
- サリン及びマスタードガスに対する除毒能力を評価※ ※擬剤(クロルピクリン)により評価
- VX等の化学剤に対しても、化学構造式と活性炭の吸着原理から理論的に有効と評価
- 吸収缶は、いずれの試験ガスに対しても、長時間用は60分以上、短時間用は30分以上の除毒能力を評価



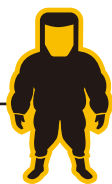
CFASDM 002 : 2018

救助隊用給気式呼吸用保護具

生物・化学テロなどの特殊災害時に使用する「給気式呼吸用保護具」

規格の特徴

- 外気に対する防護能力を確保するため、面体内が陽圧となるプレッシャデマンド形のみ採用
- 面体の接顔部及びアイピース部は、化学防護服と同等の耐浸透性を有し、有害・有毒物質に対する防御能力が向上



CFASDM 003 : 2013

救助隊用化学防護服

生物・化学テロなどの特殊災害時に使用する「化学防護服」

規格の特徴

- 防護服の気密性や漏れ率等の性能と、材料自体の耐透過性、浸透性、強度等の性能で評価
- ゾーニングに応じた4段階で規定

CFASDM 設立趣旨

21世紀初頭、テロ災害や大規模災害に対する危機意識が急速に高まりました。しかし、これらの災害時に使用する資機材等に必要性能について明確な基準が定められていませんでした。そこで、調査研究を行うために消防・危機管理用具研究協議会が設立されました。

CFASDM 概要

消防・危機管理用具研究協議会は、特殊災害や大規模災害時に消防機関が使用する救助資機材及び一般国民が使用する呼吸用保護具等の防災製品の性能に係る適切な基準及びその品質・性能の評価について、自主的な調査、研究を行なっています。

CFASDM 会員 (五十音順)

・株式会社赤尾 ・芦森工業株式会社 ・エア・ウォーター防災株式会社 ・興研株式会社
・櫻護謄株式会社 ・株式会社重松製作所 ・帝国繊維株式会社 ・株式会社モリタ

■ 消防・危機管理用具に関するお問合せは、上記の各会員企業宛にお願いします。

CFASDM規格に基づいて製造された製品は、一般財団法人日本消防設備安全センターの行う性能評定制度において規格への適合性の評価を受け、検査に合格した個々の製品には、合格の証(評定証票)が貼付されます。



各CFASDM規格に関する詳細は、消防・危機管理用具研究協議会のホームページをご参照ください。



詳しくはインターネットで

シーファスダム

CFASDM



シーファスダム
CFASDM

一般財団法人日本消防設備安全センター 消防・危機管理用具研究協議会
〒105-0001 東京都港区虎ノ門2-9-16 日本消防会館内
TEL. 03-3501-7910 FAX. 03-3509-1194
URL. <http://www.fesc.or.jp/cfasdm/>